

発表事項

1 令和6事業年度事業の実施状況及び決算

- (1) 令和6事業年度事業の実施状況
- (2) 審査支払会計
- (3) 保健医療情報会計及び医療介護情報化等特別会計
- (4) 財政調整等特別会計

2 自動遷移ツール事案の再発防止策の進捗状況

3 令和7年6月審査委員改選の状況

4 令和6年度の支払基金の取扱状況

- (1) 診療報酬等確定状況（令和6年4月診療分～令和7年3月診療分）
- (2) 審査状況（令和6年5月審査分～令和7年4月審査分）
- (3) 特別審査委員会の審査状況（令和6年5月審査分～令和7年4月審査分）

5 令和7年4月審査分の審査状況

6 令和7年5月審査分の特別審査委員会審査状況

確定件数

- ・令和6年度の確定件数^{注1}は前年度より1.6%増加。
- ・感染症公費^{注2}の大幅（▲98.0%）な減少は、新型コロナウイルス感染症患者の治療に係る公費負担が令和6年3月末で終了したことによる。
- ・診療種別別では従来から訪問看護の伸び率が高く、令和6年度は15.4%の増加。

■ 制度別	単位：万件 【 】は構成割合							
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度		
			対前年度増減率	対前年度増減率	対前年度増減率	対前年度増減率	対前年度増減率	対前年度増減率
医療保険	83,121 【80.7%】	89,689 【79.1%】	95,973 【76.0%】	+7.0%	103,155 【79.1%】	+7.5%	105,036 【79.2%】	+1.8%
各法	19,832 【19.3%】	23,719 【20.9%】	30,246 【24.0%】	+27.5%	27,321 【20.9%】	▲9.7%	27,592 【20.8%】	+1.0%
(再掲)地方単独事業	11,547	13,467	14,983	+11.3%	18,270	+21.9%	18,835	+3.1%
(再掲)感染症公費	446	2,164	6,957	+221.5%	474	▲93.2%	9	▲98.0%
総計	102,953	113,408	126,219	+11.3%	130,476	+3.4%	132,627	+1.6%

■ 診療種別	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度		
			対前年度増減率	対前年度増減率	対前年度増減率	対前年度増減率	対前年度増減率	対前年度増減率
医科	54,020 【52.5%】	60,231 【53.1%】	68,562 【54.3%】	+13.8%	67,708 【51.9%】	▲1.2%	68,235 【51.4%】	+0.8%
歯科	14,564 【14.1%】	15,687 【13.8%】	16,002 【12.7%】	+2.0%	16,678 【12.8%】	+4.2%	17,340 【13.1%】	+4.0%
調剤	34,156 【33.2%】	37,242 【32.8%】	41,372 【32.8%】	+11.1%	45,760 【35.1%】	+10.6%	46,672 【35.2%】	+2.0%
(再掲)食事・生活	762	796	785	▲1.4%	795	+1.3%	803	+0.9%
訪問看護	214 【0.2%】	248 【0.2%】	284 【0.2%】	+14.8%	330 【0.3%】	+16.1%	380 【0.3%】	+15.4%
総計	102,953	113,408	126,219	+11.3%	130,476	+3.4%	132,627	+1.6%

注 1）令和6年度の確定件数とは、令和6年4月～令和7年3月診療分の再審査分等調整後の件数である。
注 2）感染症公費とは、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律による新型コロナウイルス感染症に係る給付を行う公費（法別28）である。
注 3）平日の日数は、令和2年度、令和3年度及び令和4年度が291日、令和5年度及び令和6年度が290日
注 4）被用者保険の加入者数を前年同期と比べると、令和5年4月～12月平均では0.06%増、令和6年4月～12月平均では0.2%減であった。（出典：厚生労働省「最近の医療費の動向」）

確定金額

・令和6年度の確定金額^{注1}は前年度より1.4%増加。コロナ関連点数を除いた場合（推計値）は3.8%増加

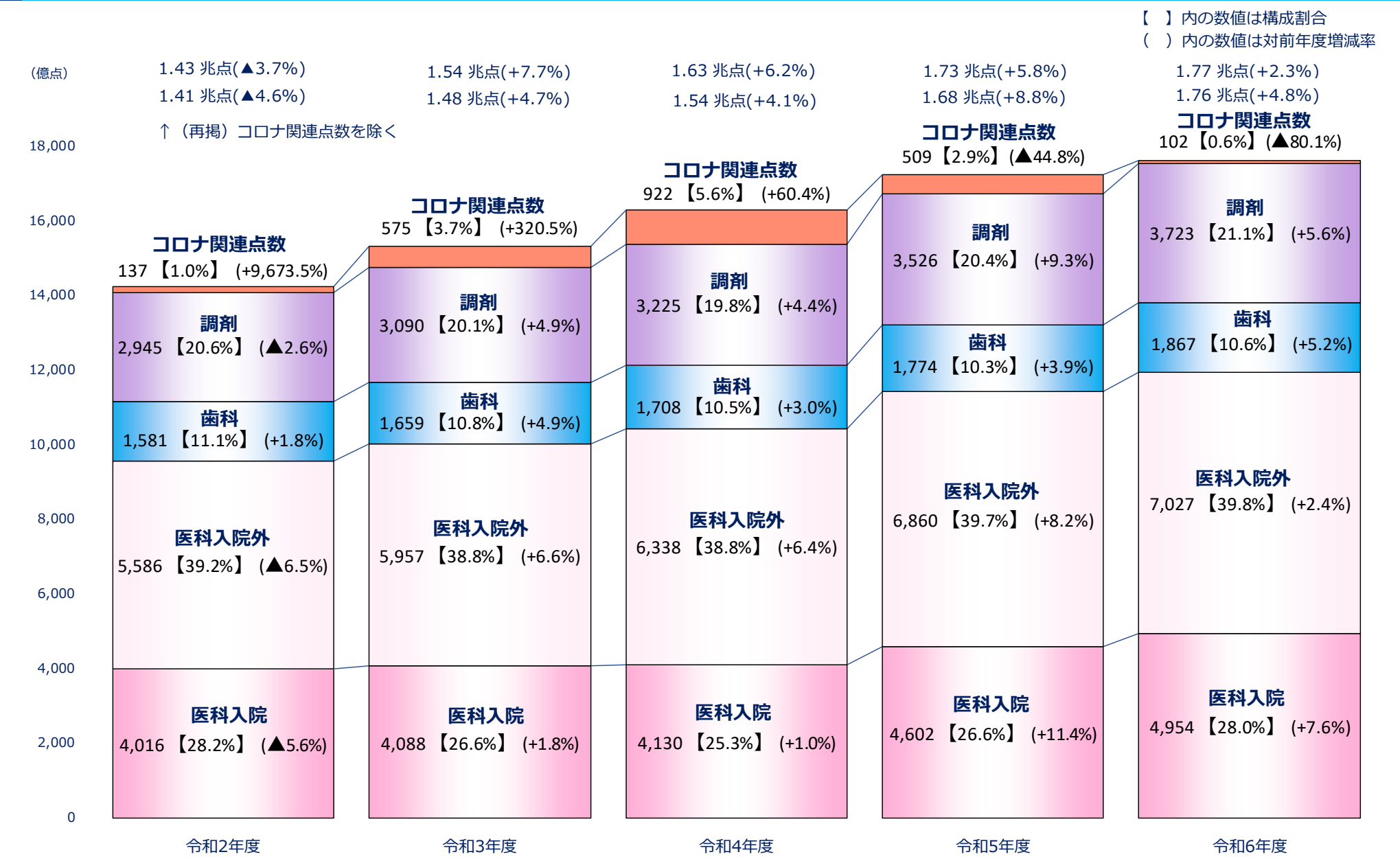
単位：億円

■ 制度別	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
				対前年度増減率	対前年度増減率	【 】は構成割合
医療保険	99,766 【79.3%】	108,312 【79.7%】	114,861 【79.8%】	120,181 【80.5%】 +4.6%	122,109 【80.7%】 +1.6%	
各法	26,019 【20.7%】	27,510 【20.3%】	29,162 【20.2%】	29,156 【19.5%】 ▲0.02%	29,290 【19.3%】 +0.5%	
(再掲)地方単独事業	2,532	2,983	3,269	4,042 +23.7%	4,150 +2.7%	
(再掲)感染症公費 ^{注2}	357	1,234	2,430	565 ▲76.8%	17 ▲97.0%	
総計	125,785	135,822	144,023	149,338 +3.7%	151,399 +1.4%	

■ 診療種別	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
				対前年度増減率	対前年度増減率	
医科	87,436 【69.5%】	95,311 【70.2%】	101,631 【70.6%】	103,256 【69.1%】 +1.6%	103,566 【68.4%】 +0.3%	(+3.1%)
歯科	12,203 【9.7%】	12,839 【9.5%】	13,101 【9.1%】	13,547 【9.1%】 +3.4%	14,185 【9.4%】 +4.7%	(+4.7%)
調剤	23,996 【19.1%】	25,326 【18.6%】	26,748 【18.6%】	29,662 【19.9%】 +10.9%	30,415 【20.1%】 +2.5%	(+5.1%)
食事・生活	990 【0.8%】	974 【0.7%】	938 【0.7%】	942 【0.6%】 +0.4%	952 【0.6%】 +1.1%	
訪問看護	1,161 【0.9%】	1,371 【1.0%】	1,604 【1.1%】	1,929 【1.3%】 +20.3%	2,280 【1.5%】 +18.2%	
総計	125,785	135,822	144,023	149,338 +3.7% (+6.7%)	151,399 +1.4% (+3.8%)	

注1) 確定金額とは、再審査分等調整後の金額である。
注2) 感染症公費とは、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律による新型コロナウイルス感染症に係る給付を行う公費（法別28）である。
注3) 令和6年度の診療種別別対前年度の（ ）の数値は、コロナ関連点数を除いた場合の増減率（推計値）である。

電子レセプトの総点数の推移



注) コロナ関連点数とは、感染症公費の対象点数、診療報酬上臨時的取扱点数、「SARS-COV-2・インフルエンザウイルス抗原同時検出定性」等の点数である。

電子レセプトの件数、日数及び点数

		合計	医科入院	医科入院外	歯科	調剤
件数 (万件)	令和 2年度	58,264	770	44,921	12,573	28,957
	令和 3年度	62,798	794	48,485	13,520	31,227
	令和 4年度	66,580	785	51,958	13,837	33,952
	令和 5年度	70,619	834	55,373	14,411	37,568
	令和 6年度	71,904	856	56,083	14,965	38,405
	対前年度増減率	+1.8%	+2.7%	+1.3%	+3.8%	+2.2%
日数 (万日)	令和 2年度	93,427	8,997	63,712	20,718	34,410
	令和 3年度	98,617	8,936	68,374	21,307	37,050
	令和 4年度	102,214	8,667	72,369	21,178	39,954
	令和 5年度	107,042	9,181	76,251	21,610	44,371
	令和 6年度	108,289	9,334	76,977	21,977	45,226
	対前年度増減率	+1.2%	+1.7%	+1.0%	+1.7%	+1.9%
点数 (億点)	令和 2年度	14,265	4,068	5,669	1,583	2,946
	令和 3年度	15,368	4,268	6,329	1,668	3,103
	令和 4年度	16,324	4,321	7,025	1,709	3,270
	令和 5年度	17,272	4,680	7,201	1,775	3,616
	令和 6年度	17,673	4,963	7,119	1,867	3,724
	対前年度増減率	+2.3%	+6.0%	▲1.1%	+5.2%	+3.0%
(再掲) コロナ関連点数を除く	令和 2年度	14,128	4,016	5,586	1,581	2,945
	令和 3年度	14,794	4,088	5,957	1,659	3,090
	令和 4年度	15,402	4,130	6,338	1,708	3,225
	令和 5年度	16,762	4,602	6,860	1,774	3,526
	令和 6年度	17,571	4,954	7,027	1,867	3,723
	対前年度増減率	+4.8%	+7.6%	+2.4%	+5.2%	+5.6%

注1) 件数、日数の合計には、調剤分を含まない。

注2) 調剤の日数とは、処方箋の受付回数である。

注3) 食事・生活療養費を含まない。

電子レセプトの診療諸率

		合計	医科入院	医科入院外	歯科	調剤
1件当たり点数	令和 2年度	2,448	52,836	1,262	1,259	1,017
	令和 3年度	2,447	53,756	1,305	1,234	994
	令和 4年度	2,452	55,015	1,352	1,235	963
	令和 5年度	2,446	56,126	1,300	1,231	962
	令和 6年度	2,458	57,950	1,269	1,248	970
	対前年度増減率	+0.5%	+3.2%	▲2.4%	+1.3%	+0.7%
1件当たり日数	令和 2年度	1.60	11.69	1.42	1.65	1.19
	令和 3年度	1.57	11.26	1.41	1.58	1.19
	令和 4年度	1.54	11.04	1.39	1.53	1.18
	令和 5年度	1.52	11.01	1.38	1.50	1.18
	令和 6年度	1.51	10.90	1.37	1.47	1.18
	対前年度増減率	▲0.6%	▲1.0%	▲0.3%	▲2.1%	▲0.3%
1日当たり点数	令和 2年度	1,527	4,521	890	764	856
	令和 3年度	1,558	4,776	926	783	838
	令和 4年度	1,597	4,985	971	807	818
	令和 5年度	1,614	5,098	944	821	815
	令和 6年度	1,632	5,317	925	850	823
	対前年度増減率	+1.1%	+4.3%	▲2.1%	+3.5%	+1.0%
(再掲) コロナ関連点数を除く	令和 2年度	1,512	4,463	877	763	856
	令和 3年度	1,500	4,575	871	779	834
	令和 4年度	1,507	4,766	876	807	807
	令和 5年度	1,566	5,012	900	821	795
	令和 6年度	1,623	5,307	913	850	823
	対前年度増減率	+3.6%	+5.9%	+1.5%	+3.5%	+3.6%

注1) 調剤の日数とは、処方箋の受付回数である。

注2) 食事・生活療養費を含まない。

医科入院外電子レセプトの件数・点数（診療所の診療科別）

医科入院外				
			病院	診療所
件数（万件）	令和2年度	44,921	9,639	35,282
	令和3年度	48,485	10,375	38,110
	令和4年度	51,958	10,821	41,136
	令和5年度	55,373	10,703	44,670
	令和6年度	56,083	10,626	45,457
	対前年度増減率	+1.3%	▲0.7%	+1.8%
点数（億点）	令和2年度	5,669	2,364	3,305
	令和3年度	6,329	2,588	3,741
	令和4年度	7,025	2,724	4,301
	令和5年度	7,201	2,753	4,448
	令和6年度	7,119	2,769	4,350
	対前年度増減率	▲1.1%	+0.6%	▲2.2%

医科入院外診療所の件数及び点数の増減要因

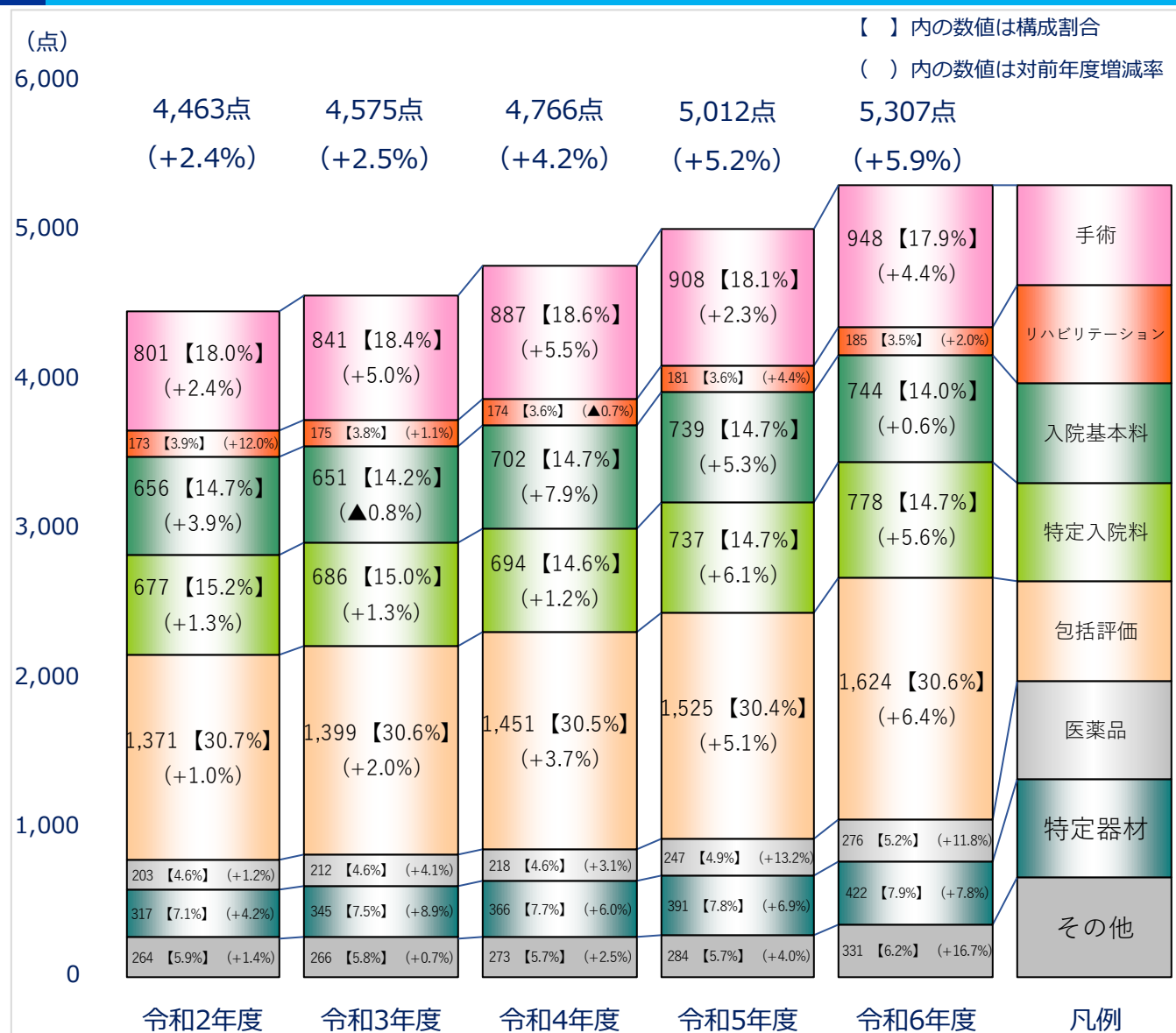
- ・件数は令和5年度より1.8%増加
- ・診療科別にみると、特に産婦人科4.7%、整形外科4.5%の伸び率が高い
- ・点数は令和5年度より2.2%減少
- ・診療科別にみると、特に小児科17.9%の減少率が高い
- ・小児科について、件数の伸び率▲4.7%に対し、点数の伸び率が▲17.9%となっているのは、院内トリアージ実施料（特例）やSARS-CoV-2・インフルエンザウイルス抗原同時検出定性や特定疾患療養管理料（100床未満の病院）（特例）（10月以降）等の算定回数減少の影響
[寄与度は各々▲4.7%、▲4.0%、▲3.2%]

【医科入院外診療所の診療科別内訳】

		内科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	その他
件数（万件）	令和2年度	11,665	2,489	917	3,201	4,403	1,568	3,677	3,347	4,015
	令和3年度	12,772	3,033	931	3,475	4,397	1,691	3,845	3,593	4,374
	令和4年度	14,034	3,550	980	3,613	4,371	1,798	3,976	4,181	4,633
	令和5年度	15,571	4,172	995	3,711	4,477	1,852	4,044	4,939	4,910
	令和6年度	15,770	3,978	979	3,878	4,564	1,940	4,145	5,061	5,141
	対前年度増減率	+1.3%	▲4.7%	▲1.6%	+4.5%	+2.0%	+4.7%	+2.5%	+2.5%	+4.7%
点数（億点）	令和2年度	1,325	220	110	338	220	149	278	225	440
	令和3年度	1,520	320	115	365	223	160	297	261	480
	令和4年度	1,756	419	126	378	219	258	311	324	511
	令和5年度	1,800	423	122	389	228	273	326	357	530
	令和6年度	1,722	347	117	408	237	283	338	355	542
	対前年度増減率	▲4.3%	▲17.9%	▲4.2%	+5.0%	+4.1%	+3.6%	+3.9%	▲0.6%	+2.1%

注）食事・生活療養費は含まない。

電子レセプト 医科入院 1日当たり点数の診療行為大分類別推移 (コロナ関連点数除く)



令和6年度における主な増減要因

【包括評価】の増加 (+6.4%)

- ・診断群分類上2桁『04』（呼吸器系疾患）の増加の影響
[寄与度 +1.3%]
- ・診断群分類上2桁『01』（神経系疾患）の増加の影響
[寄与度 +1.2%]

【医薬品】の増加 (+11.8%)

- ・その他の組織細胞機能用医薬品（薬効分類4900 イエスカルタ点滴静注・アベクマ点滴静注・ブレヤンジ静注）の延べ数量増加の影響
[寄与度 +4.0%]
- ・ビキセオス配合静注用の販売開始の影響（令和6年5月販売開始）
[寄与度 +0.8%]

【特定器材】の増加 (+7.8%)

- 経皮的カテーテル心筋焼灼術用カテーテル（パルスフィールド）の保険適用の影響（令和6年9月1日収載）
[寄与度 +1.0%]

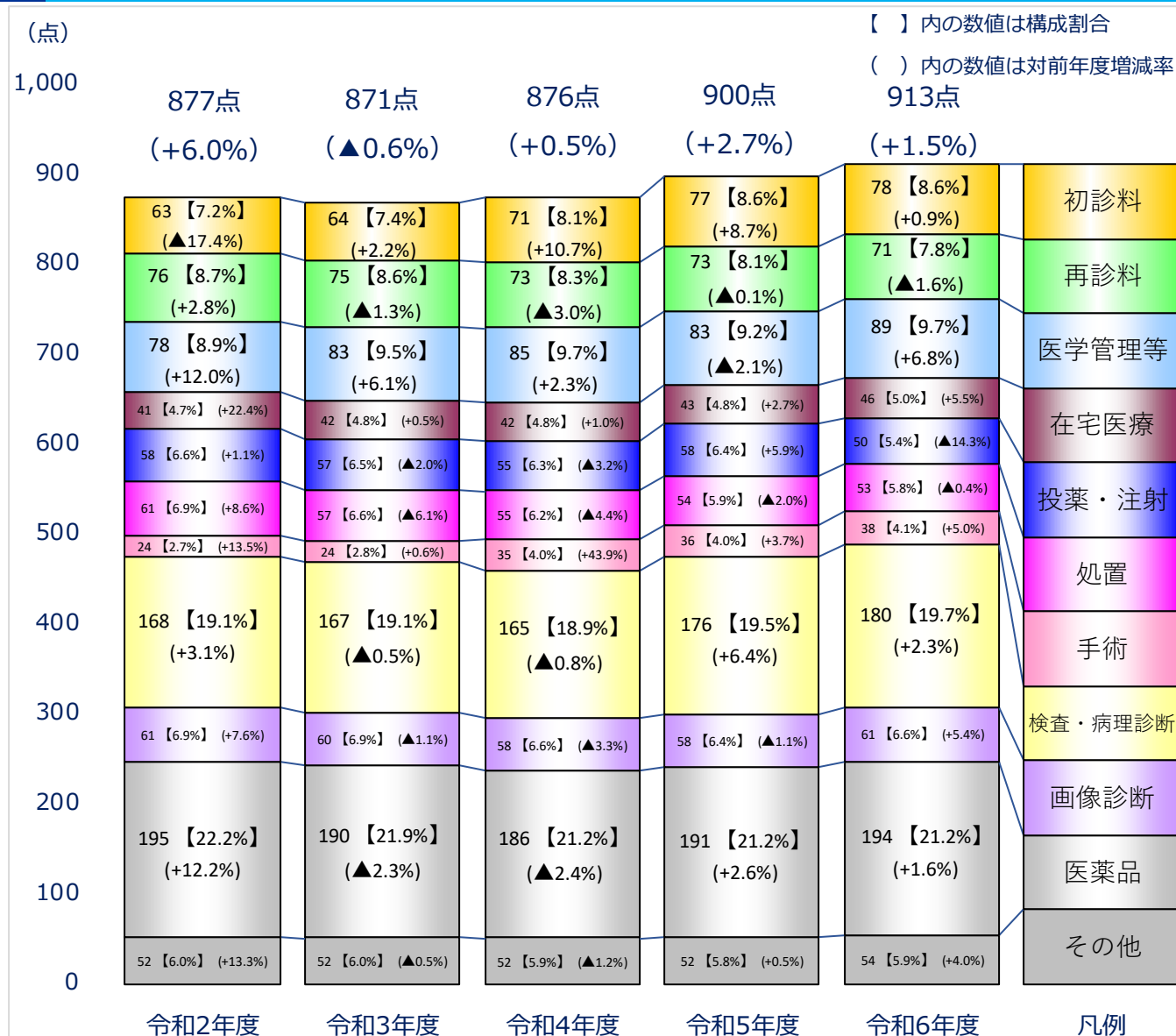
【その他】の増加 (+16.7%)

- 入院ベースアップ評価料の影響
[寄与度 +13.8%]

注1) 構成割合の3%未満の診療行為大分類は「その他」に集計

注2) コロナ関連点数は除く

電子レセプト 医科入院外 1日当たり点数の診療行為大分類別推移 (コロナ関連点数除く)



注1) 構成割合の3%未満の診療行為大分類は「その他」に集計

注2) コロナ関連点数は除く

令和6年度における主な増減要因

【再診料】の減少 (▲1.6%)

外来管理加算の算定回数減少の影響
[寄与度 ▲4.1%]

R5 2.4億回 ⇒ R6 2.0億回 増減率 ▲17.5%

【医学管理等】の増加 (+6.8%)

生活習慣病管理料2の新設の影響

	算定回数 (万回)		増減率 (%)	寄与度 (%)
	令和5年度	令和6年度		
生活習慣病管理料2	-	4,743	-	+ 24.7
生活習慣病管理料1 (脂質異常症・高血圧症・糖尿病) 計	115	383	+ 232.6	+ 2.8
特定疾患療養管理料 (病院の場合) 計	1,053	489	▲ 53.6	▲ 1.0
特定疾患療養管理料 (診療所の場合)	10,191	5,395	▲ 47.1	▲ 17.2

【投薬・注射】の減少 (▲14.3%)

特定疾患処方管理加算の見直しの影響

	算定回数 (万回)		増減率 (%)	寄与度 (%)
	令和5年度	令和6年度		
特定疾患処方管理加算 (処方料・処方箋料) 56点	-	2,283	-	+ 2.9
特定疾患処方管理加算1 (処方料・処方箋料) 18点	3,775	619	▲ 83.6	▲ 1.3
特定疾患処方管理加算2 (処方料・処方箋料) 66点	9,115	1,557	▲ 82.9	▲ 11.3

【その他】の増加 (+4.0%)

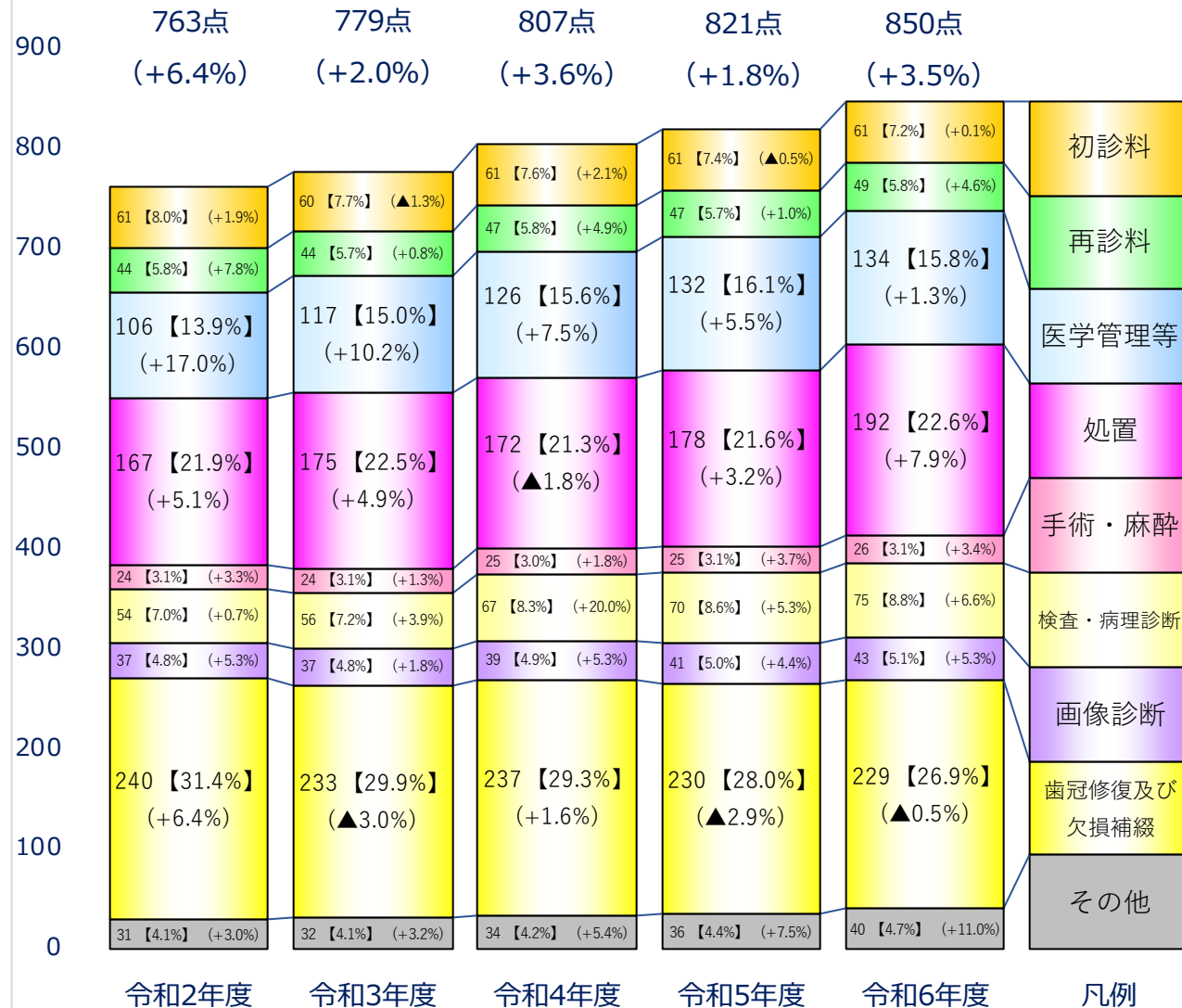
外来・在宅ベースアップ評価料の影響
[寄与度 +2.2%]

電子レセプト 歯科 1日当たり点数の診療行為大分類別推移 (コロナ関連点数除く)

(点)

【 】内の数値は構成割合

()内の数値は対前年度増減率



令和6年度における主な増減要因

【医学管理等】の増加 (+1.3%)

エナメル質初期う蝕管理加算が廃止されエナメル質初期う蝕管理料、口腔管理体制強化加算が新設された影響及び長期管理加算、歯科疾患管理料の算定回数増加の影響

	算定回数 (万回)		増減率 (%)	寄与度 (%)
	令和5年度	令和6年度		
長期管理加算	2,455	2,991	+ 21.8	+ 2.0
口腔管理体制強化加算 (エナメル質初期う蝕管理料)	-	1,175	-	+ 1.9
エナメル質初期う蝕管理料	-	1,398	-	+ 1.4
歯科疾患管理料	8,843	9,374	+ 6.0	+ 1.3
エナメル質初期う蝕管理加算	946	169	▲ 82.2	▲ 7.1

【処置】の増加 (+7.9%)

フッ化物歯面塗布処置及び歯周病安定期治療 (20歯以上) の算定回数増加の影響

	算定回数 (万回)		増減率 (%)	寄与度 (%)
	令和5年度	令和6年度		
フッ化物歯面塗布処置 (1口腔につき) (エナメル質初期う蝕に罹患している患者の場合)	171	1,260	+ 635.0	+ 2.7
歯周病安定期治療 (20歯以上)	1,259	1,532	+ 21.7	+ 2.3

【検査・病理診断】の増加 (+6.6%)

歯周病検査の算定回数増加の影響

	算定回数 (万回)		増減率 (%)	寄与度 (%)
	令和5年度	令和6年度		
歯周精密検査 (20歯以上)	1,183	1,350	+ 14.1	+ 3.8
歯周基本検査 (20歯以上)	4,552	4,756	+ 4.5	+ 1.6

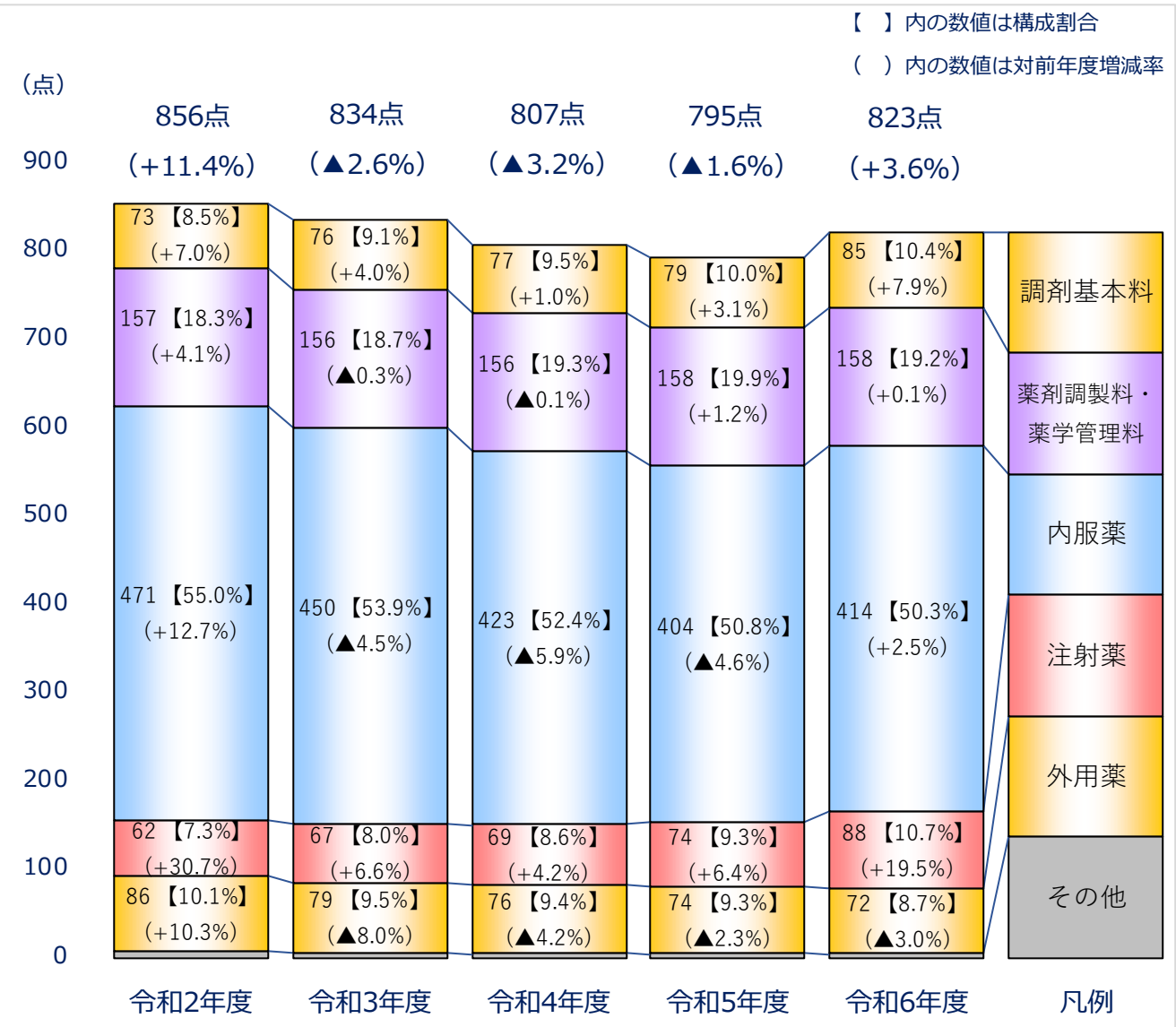
【その他】の増加 (+11.0%)

歯科外来・在宅ベースアップ評価料、入院ベースアップ評価料の影響
[寄与度 +3.2%]

注1) 構成割合の3%未満の診療行為大分類は「その他」に集計

注2) コロナ関連点数は除く

電子レセプト 調剤 1日当たり点数の診療行為大分類別推移 (コロナ関連点数除く)



注1) 構成割合の3%未満の診療行為大分類は「その他」に集計
注2) コロナ関連点数は除く
注3) 薬剤調製料は令和3年度までは調剤料である

令和6年度における主な増減要因

【調剤基本料】の増加 (+7.9%)

- ・ 連携強化加算の算定回数増加の影響 [寄与度 +3.4%]
R5 1.2億回 ⇒ R6 3.1億回 増減率 +152.8%
- ・ 後発医薬品調剤体制加算の算定回数増加及びシェア変動の影響 (百万回)

名称	調剤数量割合	点数	令和5年度		令和6年度		増減率 (%)	寄与度 (%)
			回数	構成割合 (%)	回数	構成割合 (%)		
加算1	80%以上	21	78	21.8	50	12.7	▲ 36.0	▲ 1.7
加算2	85%以上	28	147	41.0	130	33.0	▲ 11.6	▲ 1.6
加算3	90%以上	30	134	37.2	214	54.3	+ 59.7	+ 6.3
計			359	100.0	394	100.0	+ 9.6	+ 2.9

【注射薬】の増加 (+19.5%)

- ・ デュピクセント注射薬 (アトピー性皮膚炎等) の適応拡大・延数量増加の影響 [寄与度 +6.2%]
R5 73万キット ⇒ R6 113万キット 増減率 +53.4%
- ・ G L P - 1 受容体作動薬 (2型糖尿病) の延数量増加の影響

名称	延数量 (万キット)		増減率 (%)	寄与度 (%)
	令和5年度	令和6年度		
マンジャロ	80	449	+ 461.6	+ 4.5
オゼンピック	106	104	▲ 2.5	▲ 0.2
トルリシティ	176	130	▲ 26.2	▲ 0.4
ビクトーザ	48	33	▲ 31.7	▲ 0.5
計				+ 3.3

・ ケシンプタ注射薬 (再発寛解型多発性硬化症等患者における再発予防及び身体的障害の進行抑制) の延数量増加の影響 [寄与度 +0.9%]
R5 2.4万キット ⇒ R6 3.7万キット 増減率 +55.6%